

第19日

学会に参加する

第53回日本母性衛生学会総会・学術集会

The 53rd Annual Meeting of Japan Society of Maternal Health



会期 2012年11月16日(金)・17日(土)

大会長 瓦林 達比古 福岡大学医学部産婦人科 教授

会場 アクロス福岡 〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL 092-725-9111

11月16日(金)

- 「地域と母性—大学の使命と団塊の世代の役割」
- 「妊婦等の悩み相談窓口—0才児からの児童虐待防止—」
- 「教科書に載らない母乳育児支援」
- 「高年初産婦の産後の健康と子育て支援」

11月17日(土)

- 「晩婚時代が今、求めるもの」
- 「胎児心拍数陣痛図の新しい分類に基づく分娩時胎児管理の指針について」
- 「産み育てる力を高める助産のわざ
—身体感覚活性化マザークラスの実践をとおして」
- 「子どもの育つ道筋と社会～NICUから見えてくる日本～」
- 「児童虐待死亡事例からみた母性衛生の意義(役割)」
- 「別の時代・別の地域・別の『母性』—歴史学・人類学から見た『母性』—」
- 「助産師教育と臨床現場とのユニフィケーション」
- 「産婦人科超音波 診断セミナー」

11月17日(土)市民公開講座

- 「明るく、楽しく、あきらめない生き方」
- 演者 辻井いつ子 (ピアニスト辻井伸行さんの母)